

シビック・アクションを促進する 環境教育とは？

今の社会を持続可能なものへと転換するためには、個人の環境配慮行動だけでなく、他者と協働して社会に働きかける行動（＝シビック・アクション）を促進することが重要です。我々研究チームでは、これまで4年間にわたり、シビック・アクションを促進し得る環境教育プログラムの研究と実践を進めてきました。

今回のシンポジウムでは、我々のこれまでの研究成果を分かりやすくお伝えするとともに、シビック・アクション教育が進んでいるスウェーデンとアメリカからゲストをお招きし、日本におけるこれからの環境教育の在り方について議論します。

スウェーデンからのゲストをお招きして（1回目）

開催日時 2023年10月5日（木）17:00～18:50

開催場所 東京都市大学 二子玉川夢キャンパス + ZOOM
東京都世田谷区玉川二丁目21番1号 二子玉川ライズ・オフィス 8階
東急田園都市線・大井町線「二子玉川駅」下車 徒歩1分

参加費 無料

参加登録 下記URLからお申込みください。
<https://forms.gle/ZNbFnmZG6GYt8Xb79>



参加登録QRコード

アメリカ合衆国からのゲストをお招きして（2回目）

開催日時 2023年11月8日（水）17:00～18:50

開催場所 東京都市大学 二子玉川夢キャンパス + ZOOM
東京都世田谷区玉川二丁目21番1号 二子玉川ライズ・オフィス 8階
東急田園都市線・大井町線「二子玉川駅」下車 徒歩1分

参加費 無料

参加登録 下記URLからお申込みください。
<https://forms.gle/EMN7Wqew5KWZnQ899>



参加登録QRコード

- ・ ZOOMでのオンライン参加を希望の方には、開催前にメールにてZOOM情報をお知らせします。
- ・ 海外ゲストからの講演は英語ですが、通訳が入ります。
- ・ 1回目、2回目の両方ともに参加される場合は、それぞれの参加登録URLにアクセスください。

お問い合わせ

東京都市大学 環境学部環境経営システム学科
准教授 森 朋子
Mail: moritomo@tcu.ac.jp

ゲストのご紹介



ウプサラ大学 教育学部 准教授 Dr. Stefan Bengtsson

ESD、カリキュラム理論、指導法とその分析等を専門とする。2015年から2018年にかけてスウェーデンのESD国家コーディネーターを務めた経験を持ち、北欧諸国におけるESDの現状に詳しい。



教育系NGO Earth Force CEO Mr. Vince Meldrum

若者が地域の環境問題に市民として関わり、アクションを実践する教育を普及させるため、NGO Earth Forceを設立したシビック・アクション教育の実践家。現在は学校向けのプログラムを提供するだけでなく、毎年700人ももの教員にむけて研修も実施している。

プログラム（仮）

10月5日

- 挨拶と趣旨説明
- シビック・アクションの影響要因とそのプロセス～日本の若者を対象とした調査から～（東京都市大学 森）
- スウェーデンにおけるESDの現状と課題（ウプサラ大学 Dr.Bengtsson）
- デンマークのアクション・コンピテンス理論とその実践（発表者調整中）
- ディスカッション

11月8日

- 挨拶と趣旨説明
- シビック・アクション促進に向けた教育プログラムの実装～大森第六中とドルトン東京学園の実践から～（東京都市大学 森）
- Earth Forceが提供するシビック・アクション促進プログラムと教員研修（Earth Force Mr.Meldrum）
- 日本でのプログラムに参加した大森第六中の生徒による発表
- ディスカッション

会場へのアクセス



東京都世田谷区玉川2-21-1
二子玉川ライズ・オフィス8F

TEL 03-5797-9504

駅改札口を出て、すぐ右の建物です。
6階からは低層階用エレベーターで
8階までお越しください。

